

# 令和2年度第3回岩手県政策評価専門委員会

日 時 令和3年2月10日（水）10:50～11:20  
場 所 盛岡地区合同庁舎8階 大会議室

## 次 第

1 開 会

2 議 事

- (1) 令和3年度における政策評価及び事務事業評価の実施について
- (2) 令和3年度政策評価専門委員会の開催予定
- (3) その他

3 閉 会

---

---

## < 配布資料一覧 >

- 資料1 令和3年度における政策評価及び事務事業評価の実施について  
資料2 令和3年度政策評価専門委員会の開催予定  
資料3 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた、いわて県民計画（2019～2028）「第1期アクションプラン 政策推進プラン」と政策評価の取扱いについて

岩手県政策評価専門委員会委員名簿(五十音順)

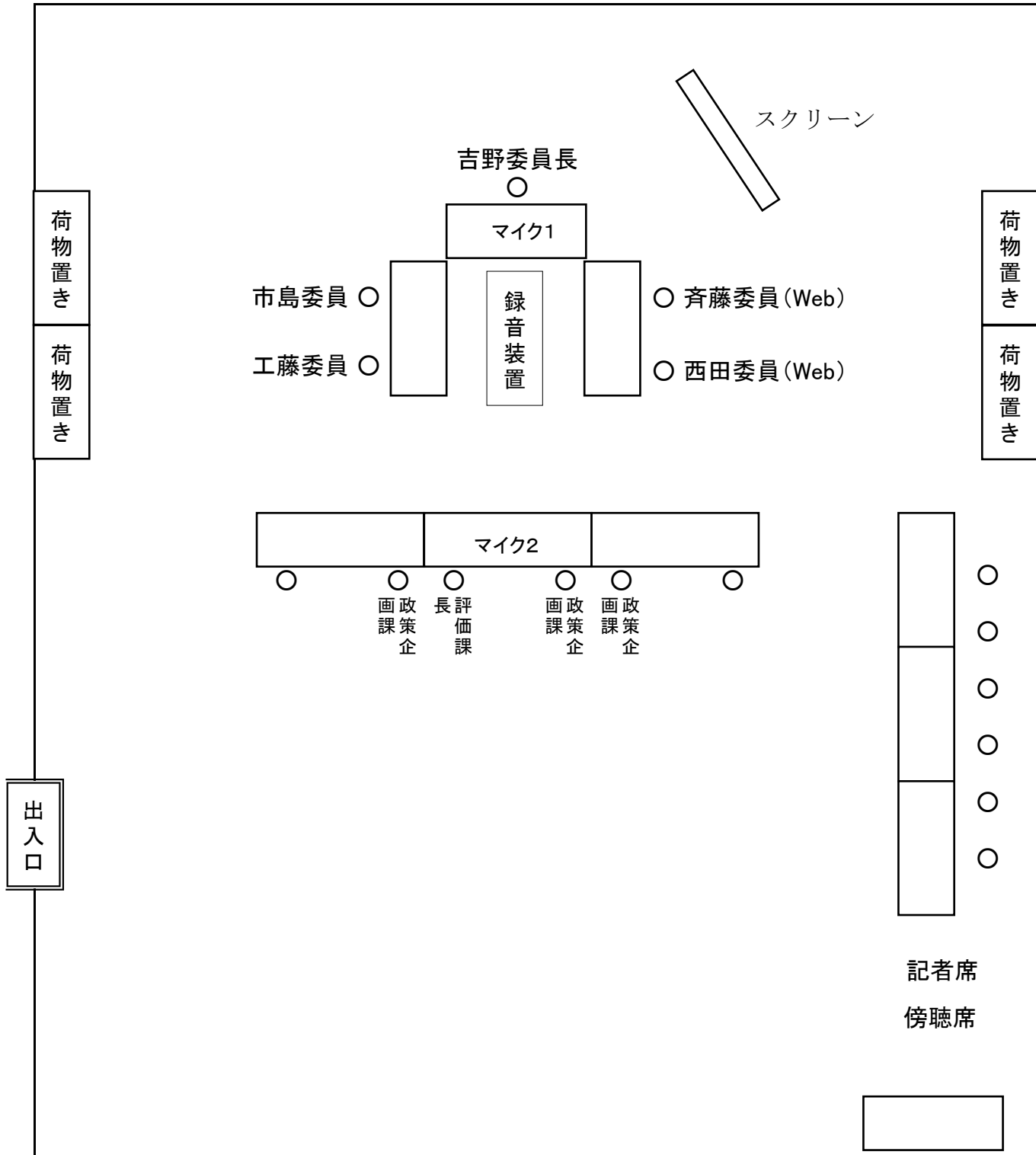
氏 名	職 名	備 考
いちしまむねのり 市島宗典	岩手県立大学総合政策学部 准教授	
くどうまさよ 工藤昌代	株式会社ホップス 代表取締役	
きいとうてつし 斎藤徹史	東北公益文科大学公益学部 准教授	副専門委員長
たけむらきちこ 竹村祥子	浦和大学社会学部 教授	(欠席)
にしだなほこ 西田奈保子	福島大学行政政策学類 准教授	
よしのひでき 吉野英岐	岩手県立大学総合政策学部 教授	専門委員長

(敬称略)

# 令和2年度第3回岩手県政策評価専門委員会 座席表

日時：令和3年2月10日（水）10:50～

会場：盛岡地区合同庁舎8階大会議室



## 令和3年度における政策評価及び事務事業評価の実施について

## 1 実施予定

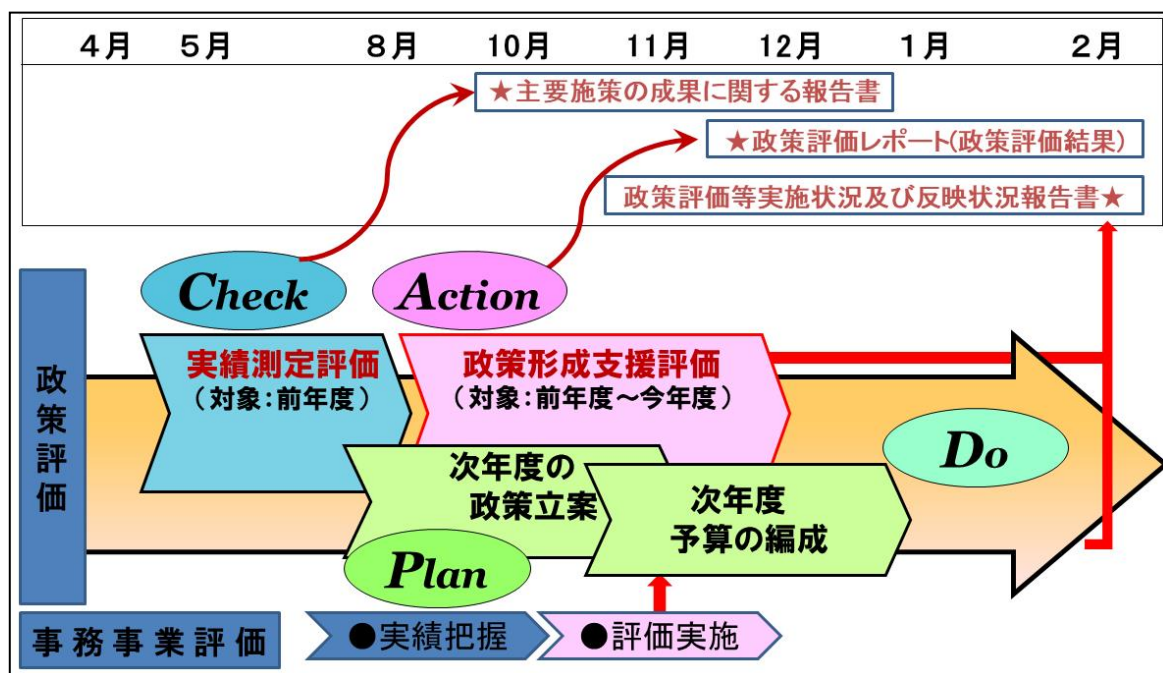
## (1) 主要施策の成果に関する説明書の作成（5月～8月）

政策推進プランの2年目となる令和2年度の各指標の実績を測定し、その結果を取りまとめる。

## (2) 政策評価等の実施状況報告書の作成（9月～11月）

令和2年度の指標の実績等に加え、県民意識の状況、政策分野・政策項目を取り巻く状況、県や他の主体の取組状況等を踏まえて総合的に評価した上で、課題と今後の方向等を取りまとめる。

（全体の流れ）



## 2 基本的な考え方

新型コロナウイルス感染症及び災害等の社会経済情勢の変化は、実績測定結果に大きな影響を及ぼす可能性があるものの、県の計画における方向性に大きな変更はないため、政策評価の総合評価においてそれらを踏まえた評価を行う。

## 令和 3 年度の政策評価専門委員会の開催予定

開催時期	会議の名称	会議の内容（予定）
7月	第1回専門委員会	令和2年度主要施策の成果に関する説明書
10～11月	第2回専門委員会	政策評価等の取りまとめ状況（政策評価レポート2021）
2月	政策評価委員会	令和3年度政策評価結果等の政策等への反映状況
	第3回専門委員会	次年度の政策評価等の実施方針 次年度の専門委員会の開催予定 など

※ 上記のほか、政策評価の改善等について検討いただくため、必要に応じて「政策評価制度の改善に係る検討会議」を1～2回程度開催する予定。

**参考）政策評価制度の改善に係る検討会議**

## 1 設置趣旨等

政策推進プランの策定に合わせて評価制度の改善を検討するため、平成30年2月の政策評価専門委員会において設置が了承されたもの。

## 2 構成員

政策評価専門委員会の全委員 ※必要に応じて、外部有識者等の招聘が可能

## 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた、いわて県民計画（2019～2028） 「第1期アクションプラン 政策推進プラン」と政策評価の取扱いについて

### 1 趣旨

いわて県民計画（2019～2028）長期ビジョンについては、見直しの必要性は生じない一方で、第1期アクションプラン 政策推進プラン（以下「政策推進プラン」という。）については、必要に応じて事業の追加や見直しを検討することとしている。

また、政策推進プランの指標の目標値等については、新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」）の影響を受けるものもあることから、令和3年度以降の政策評価に向けて今後の取扱いを示すもの。

### 2 対応方針

#### （1）事業の追加や見直しに伴う取扱い

政策推進プランの本文は「施策」を記載しているものであり、新型コロナによる個別の「事業」（以下「新型コロナ関係事業」という。）の反映は不要である。

また、工程表についても、一部取組の加速化や休止が見込まれるものの、抜本的な見直しを要するものは見当たらないことから、見直しは不要である。

#### （2）政策評価と政策推進プランの指標等の取扱い

##### ア 令和3年度

##### ① 政策評価については、「現行計画の令和2年度の指標」に基づき評価する。

中止等により実績が存在しない指標の実績値欄は「－」とし、達成度(A～D)も測定しない。

##### ② 政策推進プランの指標については、新型コロナによる影響について調査を実施し、4月下旬を目途に見直しを要する可能性がある指標を把握する。

##### ③ 政策推進プランの指標の目標値については、新型コロナの影響を踏まえた見直しを行う方向で検討を進める。

⇒ 最終的な取扱い方針は、政策推進プランの指標に対する新型コロナの影響調査や直近の社会情勢等も勘案の上、4月下旬に決定する。

##### ■参考（見直しのイメージ）

- ・ 具体的推進方策指標（555指標）の目標の見直し（変更）を行う。（令和3年5月～）  
（幸福関連指標（82指標）については、必要に応じて参考指標の追加等を検討する。）
- ・ 指標の目標値の見直し（上方修正・下方修正）を行う。（令和3年8月～）

##### イ 令和4年度

政策評価については、令和3年度の対応を踏まえた指標に基づき評価する。

### 3 スケジュール（指標の目標値等の見直しを行う場合）

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
各分野における影響の把握・分析		方針決定	指標の「目標」の見直し			指標の「目標値」の見直し			完了・公表	
95回 総計審				96回 総計審				97回 総計審		

■参考：新型コロナの影響を受ける指標と見直しを行う場合の取扱い

影響を受ける指標の種類	取扱い
<p>① <b>新型コロナ禍では、なじまない指標</b>                      (例：若者関連文化イベント <u>来場者数</u>)</p>	<p>・具体的推進方策指標の<b>目標の追加・変更</b>を行う。                      (「<u>来場者数</u>」⇒「<u>参加者数 (オンラインを含む)</u>」に変更するイメージ。)</p>
<p>② <b>前倒しでの目標達成が見込まれる指標</b>                      (例：<u>移住相談件数</u>)</p>	<p>・目標値の<b>上方修正</b>に当たっては、取組による<b>上乘せ分も考慮</b>して設定する。</p>
<p>③ <b>今年度の実績が誘因となり、目標の達成度が毎年「D」となることが見込まれる指標</b>                      (例：スポーツ大会・合宿・イベントの参加者数〔<u>累計</u>〕)</p>	<p>・目標値の<b>下方修正</b>に当たっては、収束後の<b>V字回復の可能性</b>なども考慮して設定する。</p>
<p>④ <b>新型コロナの長期化により、令和3年度以降も事業実績が低調となる可能性がある指標</b>                      (例：<u>三陸鉄道の年間利用者数</u>、<u>外国人宿泊者数</u>)</p>	<p>・先行きが見通せない（当面回復が見込めない）指標は、新型コロナ前の水準を目指す「<b>維持指標</b>」の設定も検討する。</p>
<p>⑤ <b>事業の延期や中止により実績が存在しない指標</b>                      (例：<u>国際線</u>の運航回数、<u>国体</u>順位)</p>	<p>・計画期間中の実績が、<b>ゼロとなり続けることが明らかな場合は、目標の変更</b>を検討する。</p>